

1. 件名：検査制度の運用等に関する核燃料サイクル工学研究所との面談
2. 日時：令和4年7月26日（火）13：20～14：30
3. 場所：日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 事務棟本館・会議室
4. 出席者：  
原子力規制庁  
原子力規制部 検査グループ 核燃料施設等監視部門  
大向安全規制管理官、栗崎企画調査官、藤岡係員  
東海・大洗原子力規制事務所  
片岸所長、湯浅検査官  
  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所  
郡司所長 他8名

## 5. 要旨

(1) 日本原子力研究開発機構（以下、「機構」という。）から、原子力規制庁より原子力安全の優先的な取組み、緊急時対応に係る体制や自己評価、原子力安全に係る資源確保、原子力安全に係るコミュニケーション、原子力検査制度の現状の所感について質問し、以下のとおり説明を受けた。

### a. 原子力安全の優先的な取組み状況

- ・安全確保を最優先と考え、日々の作業リスクをしっかりと認識するために作業前のTBM（ツールボックスミーティング）、KY（危険予知）活動を実施している。
- ・理事長による現場確認を定期的実施しており、何かあればその場での指導やCAP情報とし、必要に応じ水平展開を行い、改善活動に繋げている。
- ・核燃料サイクル工学研究所において原子力安全に係る3つの原則を定め、様々な場所に掲示しており、朝会等での唱和も行っている。
- ・国内の他事業者、機構内他拠点のトラブル事例から所内に水平展開すべきことはないかを検討する「水平展開検討会議」を実施している。
- ・日本原燃との間で定期的情報交換会議を実施しており、再処理施設に関することや、トラブルに関する意見交換を行っている。
- ・再処理施設の廃止措置に係る検査は決まった方法がないため、廃止措置の状況に応じて安全、合理的、効率的な方法を検討しながら進めている。

b. 緊急時対応に係る体制や自己評価の状況

- ・トラブル等については、センター長をトップとする現地対策本部を設置し、地震や津波等の発生時の要領を定め、必要な資機材を計画的に配備している。
- ・令和3年度の防災訓練では3施設同時の多事象災害を想定し訓練を実施した。訓練で得られた課題に対応するためのアクションプランを立案し、課題解決に向けた活動に取り組んでいる。
- ・特に、原子力規制庁ERCとコミュニケーションする人材の適切な配置、スキル維持の方法等については継続的に検討している。

c. 原子力安全に係る資源確保の状況

- ・運転経験を持つ職員の退職に鑑み、知識の文書/データ化、OJTによる技術継承等に取り組んでいる。
- ・新規採用のために、廃止措置における作業の紹介動画の公開や、学生の実習受け入れなど醸成活動を行いつつ、文部科学省の人材育成事業に公募するなど、人材の育成・確保に努めている。
- ・溶接検査の検査員については、専門的な知識が豊富な発電設備技術検査協会に講師を依頼し、育成している。

d. 原子力安全に係るコミュニケーション

- ・廃止措置は定型化されていないため、議論を通して合理的に進めていきたいと考えているところ、原子力規制庁の審査グループとは面談や東海再処理施設安全監視チーム会合を通して意見交換を実施しており、機構側からも積極的に意見を出すことで良いコミュニケーションができてしていると認識している。
- ・理事長や担当理事に対しては、TVFの活動状況等について定期的に報告している。
- ・CAP活動に関しては、より有効な活動とするため、現在のCAP運用要領では事例や適用範囲が足りないことから、見直しを行っているところであり、8月より実施すべく準備中である。
- ・CAP会議で共有するものに、不適合案件として取り扱うか、CAPの中で精査するか意思決定に時間を要するものは、まずCAPとして整理し、早めに未然防止を行うことが大切であると考えている。

e. 原子力規制検査制度の現状の感想

- ・原子力規制検査における現場確認において、原子力規制庁の検査官とのコミュニケーションより、新たな気づきを得ることができ、それをCAP情報として取り扱えることから、有益な活動として認識している。
- ・CAP報告後の対応が現場任せになり、現場からの情報が上がりづらい状況もあり、

本活動の PDCA を回しながら改善していきたい。

- ・CAPに上げると不適合になってしまうのではないかと心配をしている職員もいるが、そうではないことを今後も伝えていきたい。
- ・溶接検査については認定業者が無くなったため、自前で実施しており、負担を感じている。

(2) 原子力規制庁からは、引き続き CAP 活動について確認していくことや説明のあった要望などについて、関係各所と共有する旨伝えた。

## 6. その他

配布資料：なし